日光市で活躍している人、サークルを紹介します！

サークル Circle クローズアップ 日・光・人 People 人

山越　健一（やまこし　けんいち）さん　日向 在住

栗山地域で刀の製作をしている、山越健一さん（刀匠（とうしょう）名・日光氏守（うじもり））を紹介します。

山越さんは埼玉県で生まれ、20歳のときに、人間国宝の故宮入行平（みやいりゆきひら）刀匠（とうしょう）の弟、故宮入清宗（みやいりきよむね）刀匠へ入門し、その後、文化庁から作刀承認を得ました。父親の故郷である栗山地域には、山越さんの祖父母が暮らしていたこともあり、また地元で採取した砂鉄を使った郷土の刀を作りたいという思いもあって、7年前に移り住んだそうです。

刀の材料には、島根県で生産されている玉鋼（たまはがね）のほかに、鬼怒川で集めた砂鉄を原料とした玉鋼も使用しています。また、山越さんは矢じりなども製作しており、日光東照宮で行われる流鏑馬（やぶさめ）神事でも使用されたそうです。

作刀の魅力を伺うと、「一からものを作るという楽しみを感じることができます。また、天候や気温の違いで仕上がりが変わるので、それも面白いです」と山越さん。そして、「鍛（きた）え（熱した鉄を叩く作業）が一番難しいです。温度が低くても高くても、刀に傷が残ってしまいますから」と、刀を製作する上での難しさも話してくれました。

最後に山越さんは、今後の目標について、「山浦清麿（やまうらきよまろ）※のような刀を作りたい」と答えてくれました。

山越さんの作品は、11月7日（金）～9日（日）に開催される、今市文化祭の展示の部に出展されます。作品のほかに、作刀の材料や工程も展示される予定です。美しく仕上げられた山越さんの刀を、ぜひ会場でご覧ください。

※幕末に活躍した名刀工。作風は相州伝（そうしゅうでん）（五箇伝（かでん）という日本刀の作成法の中の一つ）で、その作品は現在でも根強い人気があり、国立博物館などにも保存してある。

鬼怒川の砂鉄から作った短刀には、「日光氏守」の名が刻まれています。

日光吹奏楽団（ＮＢＣ）

活動内容　吹奏楽
練習日　毎週土曜日（午後７時～９時）
練習場所　日光総合会館
団員　37名
代表　関（せき）　昌哉（まさや）
問い合わせ先　篠原（しのはら）　久生（ひさお）　☎53-1085

日光吹奏楽団は当初、日光中学校吹奏楽部の卒業生たちが「違う高校へ行っても、みんなで吹奏楽を楽しみたい」という思いから、昭和55年に活動を始め、楽団としては今年で結成24年目になるグループです。現在では高校生から40歳代までの団員が、市内各地から集まり活動しています。

日光吹奏楽団は、7月に上都賀地区吹奏楽フェスティバル、10月に六斎市、11月に日光市民文化祭（日光芸術の集い）に参加し、一年の締めくくりとして毎年演奏会（下記参照）を開催しています。また、地域の学校から要望があり、吹奏楽の指導の手伝いも行っています。

今年の演奏会では、J・バーンズ（ジェームス）の作品や、おなじみのスタジオジブリ作品をアレンジしたものなどを演奏する予定です。

団員の皆さんは、吹奏楽の魅力を次のように話してくれました。「イメージどおりに演奏できると快感が得られ、病みつきになります。その上、音楽はスポーツより現役でいられる時間が長いんですよ」。また、自分たちの音楽活動について「『真剣に楽しく』をモットーとしています。頂点に立つことを目標に活動しているわけではありませんが、聴かせる以上は、より良い音楽を皆さんに届けたいです」と話してくれました。

毎週行っている練習は、見学自由となっています。吹奏楽に興味のある方は、足を運んでみてはいかがですか。

今年７月に行われた上都賀地区吹奏楽フェスティバルの様子。

日光吹奏楽団演奏会
とき　11月23日（日）
午後1時30分開場　午後2時開演
ところ　日光総合会館　入場料　無料
※ゲストとして、ＮＩＳｍＯ（ニスモ）（ビッグバンド）の演奏があります。

市民文芸

川柳　選者　山本都留米（つるべ）

女医さんの触診期待でも問診　大堀満
胸の内明かせず過ぎた六十路坂　酒井喜麿
音痴でも笑顔で会を盛り上げる　岩崎松風
勇気出し値切って見たら癖になり　篠原芳子
触角を伸ばして時の風を読む　塚原トモエ
月影を乱して入る露天風呂　芳野起代子

俳句　選者　伊藤清

静けさや水藻いだきて水澄めり　鈴木キヌ子
まなうらに聖火の炎夜の秋　福田美代子
新涼や開きし窓の明けの雲　福田文子
行く雲や昼なく虫の秋二つ　池田三夫
下校の子帽子に蜻蛉（かげろう）連れて行く　渡辺ミチ子
朝露を踏みて草刈り農作業　佐藤知明

短歌　選者　阿久津仲一

クーラーの風は八十路（やそじ）の身に応う柿の木陰の自然はやさし　根立郷美
亡き人の形見となりし白百合の花のみ白く暮れ残りたり　和田よし
植えかへの傷（いた）み癒（いや）えたる白萩は晃明荘の庭に咲き出（いで）づ　赤羽根よ志
悠久の流れを刻むコロラドに紅く映えたるグランドキャニオン　渡辺文夫
奥山に人目に触れず咲く花のこころ床（ゆか）しき山百合の花　佐々木清市
鳥の巣が五輪後押し民主化は夢のまま過ぎ今は虚（むな）しも　大森トミ子

募集しています！

紹介したい方やサークルの情報をお寄せください。
※掲載にふさわしくない活動内容が含まれている場合、紹介をお断りすることがあります。
また、皆さんからの短歌・俳句・川柳の投稿作品もお待ちしています。氏名（ふりがな）、住所、電話番号を明記して、応募してください。
連絡先及びくわしくは
秘書広報課 広報広聴係
☎(21)5135・FAX(21)5109